

●市役所代表電話
☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は **市民相談専用電話**
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を **市民の声専用FAX**
FAX 0422-48-2810

●子どもを見守る **安全安心メールの登録**
☑maam@req.jp
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」武蔵野三鷹ケーブルテレビ・JCNプラスチャンネル
第321回(11月1日～14日)
インフルエンザ対策について/文化財特別展「三鷹の文化財 点と線」
放送時間/月～金曜日 8:30 12:30 20:00 22:00
土・日曜日 9:30 12:30 19:00 22:00

「おはよう! 三鷹市です」FMむさしの 78.2MHz
放送時間/月～金曜日 10:20～10:25

人口と世帯 平成21年10月1日現在
住民登録者数:176,901人 男:88,915人/女:91,090人
外国人登録:3,104人 世帯:87,611世帯

三鷹国際交流協会 (MISHOP) 設立20周年

ボランティアが地域の国際化を育んでいます

☎(財)三鷹国際交流協会 ☎43-7812
HP <http://www.mishop.jp/>

(財)三鷹国際交流協会(通称:MISHOP)が今年で20周年を迎えます。協会では、国籍を超えた市民の信頼関係を深めるイベントをはじめ、多文化を理解するための講座や地域に住む外国籍市民への生活サポートなど、さまざまな活動を行ってきました。活動を支えるのは約600人のボランティア会員のみなさんです。協会の活動内容と現場でボランティアを行う会員の声を紹介します。

ご存じですか? MISHOPの活動

1 仲間づくりと交流

外国籍市民と日本人が互いの文化を理解し、信頼関係を深めるために、さまざまなイベントを実施しています。また、気軽に参加でき、外国籍市民と交流できるラウンジも毎週開催しています。

2 多文化理解を深めるために

刻々と変化する世界情勢から市民の関心の高いテーマを選び、専門家を招いて講座を行っています。
また、明日を担う子どもたちに多文化理解の大切さを伝えるために、市内の小・中学校や高校に講師を派遣しています。

3 外国籍市民の生活をサポート

外国籍市民が日本語を習得するためのお手伝いをしています。
外国から市内の小・中学校に転入してきた児童・生徒には、ボランティアによる学習支援を行っています。
また、日本語が不自由な外国籍市民に、通訳の派遣や翻訳のサービスをしています。

多くの方のご来場をお待ちしています!

設立20周年記念 講演会・コンサートを開催
11月23日(祝)午後1時から(0時30分開場)
所 芸術文化センター風のホール ※英語同時通訳・手話通訳あり

講演 「わかりあえますか? 世界の国・文化・ひと～わたしたちのまちのコミュニケーション～」
講師は異文化コミュニケーターで国連ハビタット親善大使のマリ・クリスティヌさん。地域の国際化と異文化コミュニケーションについてお話いただきます。


コンサート 「英語で歌う♪ 『赤とんぼ』」
出演はシンガーソングライターのグレッグ・アーウィンさん。日本の童謡や唱歌を英訳して歌います。

450人 申(財)三鷹国際交流協会 ☎43-7812・HP <http://www.mishop.jp/> (先着制)

ボランティアが語る MISHOP&Me

子どもたちが日本で学ぶ手助けをしています


10年ほど前から「語学サポート」のボランティアをしています。小・中学校に入った外国籍の子どもが授業や学校生活に適應するための支援です。授業に同席しながら、「上履き」「下駄箱」といった学校で使う物の名前から、あいさつの仕方まで基本的なことを教えていきます。
サポートするうえで一番大切なのは子どもの立場になって考えることです。困っていることを理解できなければ、的確な支援はできません。一人でも多くの外国籍の子どもたちが日本で学ぶ基礎を固めてくれることを願い、これからもボランティアを努めていきたいですね。



相澤美智子さん(北野)

さまざまな国籍や年代の人との出会いがあります


今、国際基督教大学の4年生ですが、2年生の時からMISHOPに参加し、昨年からは国際交流フェスティバルのスタッフをしています。
今年のフェスティバルでは「東・東南アジアエリア」のリーダーを務めました。力を入れたのは各国の遊びや民族音楽を紹介するイベントの企画です。MISHOPの活動を通じて、さまざまな国籍と年代の人々に出会って、視野がとて広がったことは私の大きな財産です。



小木志織さん(下連雀)

地域の外国人の「心のよりどころ」をつくりたい


8年前に会社をリタイアしてからMISHOPでのボランティアをしています。会社員時代に東南アジアへ赴任し、日本とは異なる価値観に触れ、外国の文化をさらに理解したいと思い入会しました。日本語を自由に話す「ジャパニーズラウンジ」、マンツーマンで日本語を教える「LLJ (Let's Learn Japanese)」などに携わっています。
相手の価値を尊重して心と心で付き合えれば、違いを超えて分かり合えるはず。MISHOPが地域の外国人にとって「心のよりどころ」になるよう、これからも活動を続けていきます。



林 透さん(下連雀)

MISHOPで日本語を学び、今ではボランティアも

高校を卒業した2年前に両親とイランから日本に来ました。来日したころは、日本語が全く分からず、電車に乗るにも苦労しました。だから、MISHOPには毎日のように来ていましたね。ボランティアの方々がとても親切で、一生懸命日本語を学ぶことができました。
今年の国際交流フェスティバルにはボランティアとして参加し、名前をペルシア語で書くコーナーを担当しました。これからもたくさんの方々にイランのことを伝えていきたいと思っています。



バラリ・アナヒタさん(上連雀)

おめでとう! **43年ぶりの快挙!**
鶴見虹子選手が世界体操でメダル獲得

10月にロンドンで行われた体操の世界選手権で、鶴見虹子選手(17歳、写真)が個人総合で銅メダル、種目別の段違い平行棒で銀メダルと複数のメダルを獲得しました。日本女子選手による世界選手権での複数メダル獲得は、43年ぶりという快挙です。鶴見選手は昨年の北京五輪でもエースとして活躍。同五輪の前に市役所で開催された壮行会に出席していただきました。

☎秘書広報課広報係 ☎内線2133

鶴見虹子選手プロフィール
1992年生まれ。東京都出身。2006年、日本代表入り。全日本選手権で、中学生選手として史上4人目の優勝。同大会4連覇。昨年の北京五輪では団体総合5位入賞、個人総合17位、種目別平均台8位。大智学園高校在学中。朝日生命体操クラブ所属。市内在住。

